

バランスシートに基づく財務分析

地方公共団体の財務分析の方法として、平成15年度一般会計決算に基づき、企業会計的な考え方を取り入れた総務省方式によるバランスシートを作成しましたので公表します。

バランスシートとは、町民の皆さんが利用される町の施設（財産）や、町が持っている現金・債権などが年度末でどのくらいあるのかを一覧表にしたものです。

地方公共団体の会計決算は、1年間の現金の収入支出結果を表しているのに対し、バランスシートは、過去からの財政運営の結果として蓄積された資産の状況や、その調達財源の状況を総括的に表しています。バランスシートは財政状況の全体像を明らかにする補完資料として利用できるほか、年度ごとの推移や他の地方公共団体との比較などにより、財務分析を行うための資料としても活用できます。

◎問い合わせ 財政課 ☎内線215

バランスシート

(平成16年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	1,330,225	(1) 地方債	7,349,037
(2) 民生費	2,240,984	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	4,113,295	①物件の購入等	0
(4) 労働費	0	②債務保証	
(5) 農林水産業費	916,599	又は損失補償	0
(6) 商工費	410,006	債務負担行為計	0
(7) 土木費	15,217,471	(3) 退職給与引当金	1,956,209
(8) 消防費	718,413	固定負債合計	9,305,246
(9) 教育費	8,641,857		
(10) その他	107,623	2. 流動負債	
計	33,696,473	(1) 翌年度償還予定額	1,476,860
(うち土地)	13,098,125	(2) 翌年度繰上充用金	0
有形固定資産合計	33,696,473	流動負債合計	1,476,860
2. 投資等		負債合計	10,782,106
(1) 投資及び出資金	46,503		
(2) 貸付金	74,195	[正味資産の部]	
(3) 基金		1. 国庫支出金	4,235,938
①特定目的基金	791,038	2. 都道府県支出金	818,495
②土地開発基金	1,101,924	3. 一般財源等	21,238,960
③定額運用基金	2,951	正味資産合計	26,293,393
基金計	1,895,913	負債・正味資産合計	37,075,499
(4) 退職手当組合積立金	218,720		
投資等合計	2,235,331		
3. 流動資産			
(1) 現金・預金			
①財政調整基金	441,845		
②減債基金	20,265		
③歳計現金	408,424		
現金・預金計	870,534		
(2) 未収金			
①地方税	245,002		
②その他	28,159		
未収金計	273,161		
流動資産合計	1,143,695		
資産合計	37,075,499		

※債務負担行為に係る補償等

①物件の購入等に係るもの	0	千円
②債務保証及び損失補償に係るもの	0	千円
③利子補給等に係るもの	0	千円

平成15年度 バランスシートの概要

■町民一人あたりの資産は114万円、負債は33万円

平成16年3月31日現在の資産合計は370億7,500万円、負債合計は107億8,200万円となり、その差額の正味資産は262億9,300万円となっています。資産のうち土地や建物などの有形固定資産は336億9,600万円で、主なものは道路や公園などの土木費が全体の45%を占め、続いて学校などの教育費が26%となっています。これは生活道路の整備や大磯運動公園の整備、また、義務教育施設の整備等次世代を担う子どもたちの環境整備を重点的に進めてきたことによります。

また、将来の世代が負担することになる負債と、これまでの世代が負担してきた正味資産との割合は約3対7となっています。これは、町の資産形成にあたり、約7割がすでに負担されていることを示しています。今後、生産年齢人口の減少が予測されるため、なるべく次世代への負担を軽減することがこれからの行財政運営の課題といえます。



■資産の部について

町の資産は、土地、建物、機械装置、備品など、行政サービスを提供するために長期間にわたって使用される「有形固定資産」、土地開発公社等への出資金、公共施設整備基金などの特定目的のために積み立てる基金などの「投資等」、及び財政調整基金など流動性の高い基金や歳計現金などの「流動資産」の3点から構成されており、合計は370億7,500万円となっています。

■負債の部について

次世代が負担することになる負債は「固定負債」と「流動負債」から構成されます。

「固定負債」は、支払期限が1年を超えて到来するものをいい、町の借金である地方債（年度末残高から翌年度償還予定の元金を引いた額）と、職員が年度末に全員自己都合退職したものと仮定して支払うべき退職給与引当金がこれにあたります。「流動負債」は、支払期限が1年以内に到来するもので、平成16年度に償還予定の公債費がこれにあたります。これらを合わせた負債合計は107億8,200万円となっています。

■正味資産について

正味資産は民間企業の「資本金」にあたるもので、資産と負債の差額をいいます。国県支出金50億5,400万円と一般財源212億3,900万円の、合計262億9,300万円がこれにあたります。

町民対話集会日程表

(※各日とも時間は午後7時から8時30分まで)

実施日	地区名	実施場所
8月 2日(火)	西小磯西	西小磯西老人憩の家
3日(水)	北下町	北下町福祉館
5日(金)	中丸	中丸会館
9日(火)	茶屋町	茶屋町公民館
10日(水)	西小磯東	西小磯東老人憩の家
11日(木)	長者町	長者町老人憩の家

実施日	地区名	実施場所
6月15日(水)	東町	東町福祉館
16日(木)	台町	台町公民館
21日(火)	月京	月京児童館
22日(水)	黒岩	黒岩公民館
23日(木)	馬場	馬場老人憩の家
24日(金)	北本町	ふれあい会館
28日(火)	南本町	南本町会館
29日(水)	神明町	ふれあい会館
7月 1日(金)	石神台	石神台会館
6日(水)	裡道	裡道児童館
14日(木)	高麗	高麗区民会館
15日(金)	寺坂	寺坂老人憩の家
20日(水)	南下町	南下町公民館
21日(木)	虫窪	虫窪老人憩の家
22日(金)	国府新宿	国府新宿福祉館
26日(火)	生沢	生沢会館
28日(木)	西久保	西久保福祉館
29日(金)	山王町	山王町常会場



町民対話集会

今年度も皆さんと町長が直接話し合いをする「町民対話集会」を実施します。

この対話集会は、皆さんと意見交換を行い、町政に役立たせようとするもので、次の日程で実施します。

◎問い合わせ
地域協働課 公内線 237

多くの方の参加をお待ちしています。